「出願と受験」全般に関する注意事項

新型コロナウイルス等の感染症に対する対応について

・新型コロナウイルス等の感染症の拡大や状況に応じて、選考方法を一部変更とする可能性があります。入試方法や日程について一部変更を行う場合は、本学WEBサイトにて告知します。

試験前日まで

持参する筆記用具等の準備

・受験票（総合型選抜前期はエントリー票）を必ず持参してください。
・筆記用具は、HBの黒鉛筆に限ります（ボールペン、万年筆、サインペンなどは使用できません）。シャープペンシルは記述式解答用紙の記入及びメモ、計算に使用する場合に限り使用できます。
・消しゴムは、プラスチック製に限ります。
・下敷き、定規類、そろばん、計算機、ストップウォッチは使用できません。鉛筆削りは電動式、大型のもの、ナイフ類を除き、使用できます。
・時計については、携帯電話やスマートフォン、腕時計型端末など計算機能、辞書機能、通信機能を有する機器を使用することはできません。
・ひざ掛け、ティッシュペーパー、ハンカチ、目薬、補聴器（FM式を除く）の使用を希望する場合は、監督者に申し出て、監督者の指示に従ってください。
・監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、耳栓は使用できません。

試験当日

感染症対策等に関する注意事項については、43ページ（入試Q&A）を参照してください。

①試験室への入室・着席

・試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。
・志願者番号が机上に表示してありますので、番号を確認の上、着席してください。
・各試験室において、毎試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。なお、総合型選抜前期・中期・後期の場合は、試験開始時間に遅刻した者は、原則受験できません。理由があって遅れる場合は、一度大学にお問い合わせください。
・受験票は机上に置いてください。万一忘れた場合は、係員に申し出てください。
・試験当日は必要に応じて各自昼食などを持参してください。本学会場には、学内に食堂等がありますが、試験当日は営業していません。

②受験時・受験後

・毎時間、受験に関する説明を行います。試験開始前、指定の時刻までに試験室に入室し監督者の指示に従ってください。
・試験時間中の途中退室は認めません（体調不良の場合は監督者に申し出てください）。終了後の退室についても監督者の指示に従ってください。
・試験室などでは、すべて試験監督者の指示に従ってください。不正行為や他の受験生に迷惑をかける行為など、試験監督者の指示に従わない場合は直ちに退場を命じ、当該試験日を含むすべての受験を無効とします。また同年度の受験はできません。不正行為によって受験ができなくなった場合でも、入学検定料は返還しません。
・試験時間中の生活騒音（航空機・鉄道・自動車・風雨・工事・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

マークシートについて

学校推薦型選抜（公募制推薦）・一般選抜型入試・英語面接利用型入試は、マーク式の解答方法です。マークシート（解答用紙）に受験生がマークした部分を機械が直接読みとって採点します。次の点に充分注意してください。

・マークは必ずHB以上の黒鉛筆を使用してください（シャープペンシル、ボールペンなどは使用できません）。
・いったんマークした箇所を訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消してからマークしなおしてください。
・マークシートは折り曲げたり、破ったり、汚したりしないよう丁寧に取り扱ってください。